

平成30年度

事業報告書

鹿児島市谷山中央二丁目4118番地

学校法人 原田学園

学校法人番号 464010

平成30年度 事業報告書

学校法人 原田学園

一、学校法人の概要

1. 法人名 学校法人 原田学園
2. 所在地 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地
郵便番号891-0141 電話番号 099-268-3101
3. 役員氏名

役員名	職名	氏名	
理事	理事長	原田賢幸	
〃	副理事長	黒木秀雄	
〃		原田理幸	
〃		迫貞義	H31.3.1 新任
〃		新納武彦	
〃		徳重剛	H31.3.1 新任
〃		西洋介	
監事		青木一泰	
〃		桐野良庸	H31.3.1 新任

4. 設置する学校

学校名	校(園)長名	所在地	電話
鹿児島情報高等学校	新納武彦	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地	099-268-3101
こまつばら幼稚園	原田敏彦	891-0114 鹿児島市小松原2-10-4	099-268-3151
鹿児島キャリアデザイン専門学校	東祐二	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4173番地	099-267-2411
鹿児島医療技術専門学校	吉田浩己	891-0133 鹿児島市平川町字宇都口5417-1	099-261-6161

5. 学校毎の学生、生徒数の状況

(イ)鹿児島情報高等学校(全日制課程)

学科名	定員 A	現員 B	B/A
自動車工学科	180	99	55.0%
情報処理科	220	229	104.1%
情報システム科	240	280	116.7%
マルチメディア科	320	349	109.1%
医療福祉科	60	25	41.7%
e-プレップ科	80	86	107.5%
プレップ科	80	39	48.8%
普通科	120	122	101.7%
メカトロニクス科	100	92	92.0%
小計	1,400	1,321	94.4%
自動車専攻科	100	37	37.0%
合計	1,500	1,358	90.5%

収容定員

(ロ)こまつばら幼稚園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
年 少 々		4	
年 小	140	129	92.1%
年 中	130	138	106.2%
年 長	130	151	154.0%
計	400	422	105.5%

(ハ)鹿児島キャリアデザイン専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
ITスペシャリスト科	160	79	49.4%
I T 専 攻 科	20	0	0.0%
グ ラ フ ィ ッ ク 科	160	102	63.8%
T V 映 像 音 響 科	80	69	86.3%
ク リ エ ー タ - 専 攻 科	20	0	0.0%
日 本 語 科	60	14	23.3%
医 療 情 報 管 理 学 科	240	84	35.0%
医 療 福 祉 秘 書 科	160	83	51.9%
医 療 福 祉 事 務 科	40	11	27.5%
こ ど も 学 科	120	61	50.8%
ビ ュ ー テ ィ 科	120	56	46.7%
合 計	1,180	559	47.4%

(二)鹿児島医療技術専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
看 護 学 科	320	209	65.3%
介 護 福 祉 科	80	18	22.5%
診 療 放 射 線 技 術 学 科	320	284	88.8%
作 業 療 法 学 科	160	123	76.9%
理 学 療 法 学 科	320	261	81.6%
言 語 聴 覚 療 法 学 科	160	102	63.8%
作 業 療 法 学 科 (夜)	120	30	25.0%
理 学 療 法 学 科 (夜)	120	28	23.3%
合 計	1,600	1,055	65.9%

二、事業の概要

2018年に構築した「学校法人原田学園 長期ビジョン2028」の下、組織の体制を一新し、骨太の経営を目指して取組んできた数々の改革は、急速に進行する少子高齢化の波と戦うためになくてはならないものという位置づけで断固たる覚悟で取り組んでいる。

目標達成のために、まず学園全体の収支改善を最優先事項として取り組んできた結果、方針として、各校での独立採算での収支改善と収益目標を明確にして取組んできた結果、学園全体として目標どおりの経常利益を達成することができた。

あわせて学園理念の再構築にも着手しており、我々が何のために学園を運営しているのか、何のために教職の道を全うせんとしているのかを改めて明確化することで、皆の共通の判断基準や、共通言語としていくことで、より組織が一体となって未来を迎えることができる組織文化に代えるべく推進体制を構築している。

平成30年度事業計画について

- ① コーポレートガバナンスの更なる強化と労務環境の改善にむけ着実に取り組んできた。
役員の責任の明確化と理事への外部人材任命
- ② 新学習指導要領への積極的な対応と領域横断的な対応
- ③ 新規学科の設置並びに学科の廃科、そして先を見越した定員変更
- ④ 学園の海外進出
- ⑤ ことばの支援センターの業務拡大
- ⑥ 「介護」をテーマとした学園内の新規事業の検討

(イ) 建物・付属設備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	3,629,987円	エアコン取得
鹿児島医療技術専門学校他	12,020,400円	校地テニスコート
こまつばら幼稚園	3,626,661円	通信ネット環境設備
合 計	19,277,048円	

(ロ) 教育研究用機器備品整備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	8,966,354円	生徒用パソコン取得
キャリアデザイン専門学校	31,326,824円	パソコン他
鹿児島医療技術専門学校	20,998,587円	3次元解体装置教材
合 計	61,291,765円	

三、財務の概要

1. 資金収支の概要 新会計基準 資金収支計算書

単位 千円

区分		平成29年度実績	平成30年度実績	増減
前年度繰越金		1,866,658	1,686,561	△ 180,097
収入	学生・生徒納付金収入	2,669,474	2,660,730	△ 8,744
	手数料収入	31,018	30,691	△ 327
	寄付金収入	3,278	3,642	364
	補助金収入	615,043	698,387	83,344
	国庫補助金施設補助	3,396	0	△ 3,396
	受取利息・配当金収入	1,464	1,262	△ 202
	資産売却収入	147	0	△ 147
	付随事業・収益事業収入	182,752	185,436	2,684
	雑収入	15,712	20,745	5,033
	退職社団交付金収入	38,112	209,436	171,324
	借入金収入	0	0	0
	前受金収入	728,540	647,726	△ 80,814
	その他の収入	1,723,960	1,721,630	△ 2,330
	資金収入調整勘定	△ 1,147,466	△ 1,284,840	△ 137,374
	小計	4,865,430	4,894,845	29,415
合計	6,732,088	6,581,406	△ 150,682	
支出	人件費支出	2,080,597	2,129,244	48,647
	退職金	47,577	209,436	161,859
	教育研究経費支出	653,414	652,459	△ 955
	管理経費支出	367,593	354,290	△ 13,303
	和解金	13,500	0	△ 13,500
	借入金利息支出	13,438	8,950	△ 4,488
	借入金返済支出	194,270	194,270	0
	施設関係支出	8,811	16,079	7,268
	設備関係支出	189,894	108,381	△ 81,513
	資産運用支出	23,733	119,486	95,753
	その他の支出	1,641,804	1,505,206	△ 136,598
	資金支出調整勘定	△ 189,104	△ 269,817	△ 80,713
	小計	5,045,527	5,027,984	△ 17,543
翌年度繰越金	1,686,561	1,553,422	△ 133,139	
合計	6,732,088	6,581,406	△ 150,682	

2. 資金収支の説明

平成30年度の資金収支の状況を前年度と比較検証すれば収入面で繰越金が180,097千円減少し、経常収入は補助金収入の増収、前受金収入の減収等があったが、総体では、資金収入調整勘定を含め29,415千円の増収となった。

支出では、経常支出のうち人件費支出の増額や有価証券の購入の影響での支出増の一方設備関係支出等の減額もあり総体としては資金支出調整勘定を含め17,543千円の減額であった。

翌年度繰越金としては、133,138千円の減額となり1,553,422千円の繰越金となった。

3. 教育活動収支の概要

新会計基準

事業活動収支計算書

単位 千円

区 分		平成29年度実績	平成30年度実績	増減
事業活動収入	学生・生徒納付金	2,669,474	2,660,730	△ 8,744
	手数料	31,018	30,691	△ 327
	寄付金	3,279	3,642	363
	経常費等補助金	615,043	698,387	83,344
	付随事業収入	172,462	174,931	2,469
	雑収入	16,102	20,184	4,082
	退職金社団交付金収入	38,112	209,436	171,324
	収入合計	3,545,490	3,798,001	252,511
事業活動支出	人件費	2,080,596	2,129,243	48,647
	退職金	47,577	209,436	161,859
	教育研究経費	1,041,232	1,038,600	△ 2,632
	管理経費	383,998	371,347	△ 12,651
	徴収不能額他	11,605	1,516	△ 10,089
	支出の部合計	3,565,008	3,750,142	185,134
教育活動収支差額		△ 19,518	47,859	67,377

教育活動外収支

区 分		平成29年度実績	平成30年度実績	増減
事業活動収入	受取利息・配当金	1,464	1,262	△ 202
	その他の教育活動外収入	10,290	10,504	214
	収入合計	11,754	11,766	11
事業活動支出	借入金等利息	13,438	8,950	△ 4,488
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	支出の部合計	13,438	8,950	△ 4,488
教育活動外収支差額		△ 1,684	2,816	4,499
経常収支差額		△ 21,202	50,675	71,876

特別収支

区 分		平成29年度実績	平成30年度実績	増減
事業活動収入	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	164	1,132	968
	施設設備補助金	3,396	0	△ 3,396
	収入合計	3,560	1,132	△ 2,428
事業活動支出	資産処分差額	9,708	574	△ 9,134
	その他の特別支出	217	33	△ 184
	和解金	13,500	0	△ 13,500
	支出の部合計	23,425	607	△ 22,818
特別収支差額		△ 19,865	525	20,390

基本金組入前当年度収支差額	△ 41,066	51,200	92,266
基本金組入額合計	△ 662,968	△ 362,403	300,565
当年度収支差額	△ 704,034	△ 311,203	392,831
前年度繰越収支差額	△ 5,478,341	△ 5,399,744	78,597
基本金取崩額	782,632	17,000	△ 765,632
翌年度繰越収支差額	△ 5,399,743	△ 5,693,946	△ 294,203

(参考)

事業活動収入計	3,560,804	3,810,899	250,095
事業活動支出計	3,601,871	3,759,699	157,828

3-1. 事業活動収支の説明

平成30年度の教育活動収支に係る事業活動収支の状況を前年度対比で検証すれば収入面では経常費等補助金の増額、退職金社団交付金収入の大幅増額により計252, 511千円の増収となった。

支出面では人件費の増額、退職金支出の増額等により185, 134千円の支出増となったが、教育活動収支差額としては67, 377千円の増収となった。

また前年度に対し基本金組入額は300, 565千円の減額となったため30年度収支差額は392, 831千円の改善であったが、翌年度繰越収支差額としては△5, 693, 946千円となった。

4. 貸借対照表の概要

単位:千円

区 分	平成 29 年 度 末 残 高	平成 30 年度 増減内訳			平成 30 年 度 末 残 高
		取得・増額	処分・減額	減価償却	
固 定 資 産	[14,157,180]	[248,218]	[5,574]	[403,231]	[13,996,593]
(有形固定資産)	(13,778,416)	(124,460)	(574)	(403,231)	(13,499,071)
土 地	5,328,721	0	0	0	5,328,721
建 物	7,961,730	24,513	0	275,599	7,710,644
教育用機器備品	312,632	82,330	0	110,543	284,419
そ の 他	175,333	17,617	574	17,089	175,287
(特定資産)	(203,694)	(3,478)	0	0	(207,172)
第2号特定資産	0	3,000	0	0	3,000
第3号特定資産	203,694	478	0	0	204,172
(その他の固定資産)	(175,070)	(120,280)	(5,000)	(0)	(290,350)
収益事業元入金	126,850	5,000	5,000	0	126,850
投資有価証券	0	112,829	0	0	112,829
そ の 他	48,220	2,451	0	0	50,671
流 動 資 産	[1,834,072]	[168,239]	[133,139]	[0]	[1,869,172]
現 金 ・ 預 金	1,686,561	0	133,139	0	1,553,422
そ の 他	147,511	168,239		0	315,750
合 計	15,991,252	416,457	138,713	403,231	15,865,765
固 定 負 債	[923,900]	[0]	[199,145]	[0]	[724,755]
長 期 借 入 金	842,830	0	172,050	0	670,780
長 期 未 払 金	81,070	0	27,095	0	53,975
徴収不能引当金	0	0	0	0	0
流 動 負 債	[1,136,532]	[125,678]	[103,219]	[0]	[1,158,991]
短 期 借 入 金	194,270	0	22,220	0	172,050
前 受 金	726,855	0	80,999	0	645,856
そ の 他	215,407	125,678	0	0	341,085
負 債 合 計	2,060,432	125,678	302,364	0	1,883,746
基 本 金	[19,330,563]	[362,402]	[17,000]	[0]	[19,675,965]
1 号	18,858,868	352,925	0	0	19,211,793
2 号	0	3,000	0	0	3,000
3 号	203,695	477	0	0	204,172
4 号	268,000	6,000	17,000	0	257,000
消費収支差額	△ 5,399,743	0	294,203	0	△ 5,693,946
純資産の部合計	13,930,819	51,200	0	0	13,982,019
合 計	15,991,252	488,080	613,567	0	15,865,765

4-1. 貸借対照表の説明

建物の増加は、鹿児島医療技術専門学校のテニスコート取得他高校のエアコン取得等である。教育研究用機器備品82,330千円は、各学校ともパソコンほか教育備品取替的購入が主な理由である。流動資産の現金預金の本年度末残高は、前年度より133,139千円減少し1,553,422千円である。固定負債及び流動負債にある長期借入金・短期借入金は、日本私立学校振興・共済事業団からの借入残高74,530千円と鹿児島銀行からの借入残高768,300千円の合計である。また、長期未払金は、平成21年4月以降のリース契約のうち3百万円超の契約にかかるものである。前受金は、全て学生・生徒納付金で本年度末残高は645,856千円である(前年度末は、726,855千円)。

四、教職員の概要

30.5.1

学校名		鹿児島情報 高等学校	こまつばら 幼稚園	キャリアデザイン 専門学校	鹿児島医療技術 専門学校	合計	
課程名		全日制		専門課程	専門課程		
教 員	本 務	校（園）長	1	1	1	1	4
		副校（園）長	2	2	0	3	7
		教諭	82	19	26	71	198
		助教諭	20	0	0	0	20
		本務教員合計	105	22	27	75	229
	非常勤	17	45	71	181	314	
合計		122	67	98	256	543	
職 員	本 務 系	総務・人事	17	1	4	12	34
		会計経理	5	0	0	0	5
		教務・学生	2	0	5	6	13
		図書館	1	0	0	3	4
		その他	0	0	9	0	9
		小計	25	1	18	21	65
	技術技能系	12	7	0	3	22	
	その他	3	0	2	0	5	
	本務職員合計	40	8	20	24	92	
	兼務	9	8	3	3	23	
合計		49	16	23	27	115	
総計		171	83	121	283	658	